



進路だより



第5号

2018年4月17日(火)

小祿高等学校 進路指導部

H3 1年度に大学・短大・専修学校（専門課程）に進学予定者で奨学金を希望する生徒へ

日本学生支援機構（JASSO）大学等予約奨学金（国内用） 募集要項

1 奨学金の種類

○貸与型奨学金・・・返還の義務あり。申し込みは、年2回〔第1回（7月）、第2回（11月）〕

第一種奨学金（利息なし）、第二種奨学金（利息あり）、入学時特別増額貸与奨学金（利息あり）

1 貸与金額

第一種奨学金は、進学先の学校種別・国公立の別・通学形態（自宅通学、自宅外通学）により定まる金額から、第二種奨学金・入学時特別増額貸与奨学金は設定された金額から、申込時に選択します。

奨学金の種類等	進学先	大学				短期大学・専修学校（専門課程）			
		国公立		私立		国公立		私立	
		自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金	最高月額	45,000円	51,000円	54,000円	64,000円	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円
	最高月額以外の月額				50,000円				50,000円
		30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円
	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	
第二種奨学金		20,000円～120,000円（10,000円単位）							
入学時特別増額貸与奨学金		100,000円～500,000円（100,000円単位）							



- 第一種奨学金「最高月額」の利用には、第一種・第二種併用貸与の家計基準（9ページ）を満たしている必要があります。
- 労働金庫が実施する「入学時必要資金融資」（19ページ）を利用する場合、入学時特別増額貸与奨学金について申込時に選択した額が、労働金庫からの融資の上限額となります。
- 申込時に選択した貸与（月）額は、進学時に提出する「進学届」にて変更できます。（22ページ）

○給付型奨学金・・・原則返還不要。

申し込みは、第1回（7月）のみ。推薦人数枠あり。（昨年度は、26名）

奨学金制度① 支給金額

1 通学の課程

平成31年4月分から卒業する（修業年限の終期）まで、原則毎月1回下表のとおり、学校の設置者及び通学形態により定まる金額（月額）が振り込まれます。

区分	国立		公立		私立	
	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
大学・短期大学 高等専門学校 専修学校（専門課程）	2万円 (0円)	3万円 (2万円)	2万円	3万円	3万円	4万円

2. 申込資格 (1) 平成31年3月末に高等学校を卒業予定の人。(2) 高等学校を卒業後2年以内の人。

*進学先が決まっていなくても、申し込みできます。*採用された後、辞退したい場合でも手続き不要。

3. 申込基準

貸与奨学金 (1) 家計基準 各世帯によって基準は異なります。詳しくは、説明会で提示します。

(2) 学力基準 ①第一種奨学金（無利子） 申込時までの全履修科目の評定平均が3.5以上

②第二種奨学金（有利子） 申込時までの全履修科目の評定平均が平均水準である等

給付奨学金 (1) 家計基準 次のいずれかを満たしていること ①住民税非課税世帯 ②生活保護受給世帯 ③社会的養護を必要とする人

(2) 学力基準 ①申込時までの評定平均が4.3以上 または、申込時までの評定平均が3.5以上、かつ、次のア～ウ

のいずれかに該当する者

ア 課外活動（部活動）に積極的に参加し、具体的な成果・成長が認められるもの

イ 生徒会の役員等を経験し、具体的な成果・成長が認められるもの

ウ ボランティア、地域活動等に積極的に参加し、具体的な成果・成長が認められるもの

(3) その他（人物、勤怠なども参考にします）

5/8、10、11

校内説明会実施予定

希望者は名票に○印を！